

東京海上・グローバルペット関連株式ファンド

(為替ヘッジなし)

＜愛称 ぼちたま＞

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2017年6月30日から2022年10月12日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	日本を含む世界のペット関連企業の株式(これに準ずるものを含みます。)を主要投資対象とします。
投資制限	東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

運用報告書 (全体版)

第14期 (決算日 2021年1月12日)
第15期 (決算日 2021年4月12日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)＜愛称 ぼちたま＞」は、このたび、第15期の決算を行いましたので、第14期～第15期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口

東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016

受付時間：営業日の9時～17時

<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		参考指数	株組入比率	純資産額
		税金	配当			
	円	円	%	%	%	百万円
6期(2019年1月15日)	9,188	0	△ 7.1	103,988.55	△ 6.6	97.1 614
7期(2019年4月12日)	10,137	0	10.3	118,947.82	14.4	96.2 604
8期(2019年7月12日)	10,244	300	4.0	118,799.09	△ 0.1	95.1 551
9期(2019年10月15日)	9,621	0	△ 6.1	117,476.97	△ 1.1	96.8 493
10期(2020年1月14日)	10,253	200	8.6	132,022.57	12.4	96.1 483
11期(2020年4月13日)	9,708	0	△ 5.3	106,977.02	△ 19.0	97.1 421
12期(2020年7月13日)	10,789	1,000	21.4	122,561.83	14.6	96.1 401
13期(2020年10月12日)	11,477	1,000	15.6	131,440.62	7.2	96.0 511
14期(2021年1月12日)	11,838	1,000	11.9	146,582.61	11.5	95.7 764
15期(2021年4月12日)	11,615	1,000	6.6	163,645.15	11.6	97.1 1,147

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		参考指数		株組入比率
		騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
第14期	(期首) 2020年10月12日	円	%	—	%	% 96.0
	10月末	11,081	△ 3.5	124,116.37	△ 5.6	97.3
	11月末	11,713	2.1	138,135.36	5.1	97.1
	12月末	12,472	8.7	142,056.03	8.1	97.5
	(期末) 2021年1月12日	12,838	11.9	146,582.61	11.5	95.7
第15期	(期首) 2021年1月12日	11,838	—	146,582.61	—	95.7
	1月末	11,836	△ 0.0	146,088.53	△ 0.3	96.7
	2月末	11,944	0.9	151,626.83	3.4	96.3
	3月末	12,331	4.2	159,609.28	8.9	96.1
	(期末) 2021年4月12日	12,615	6.6	163,645.15	11.6	97.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

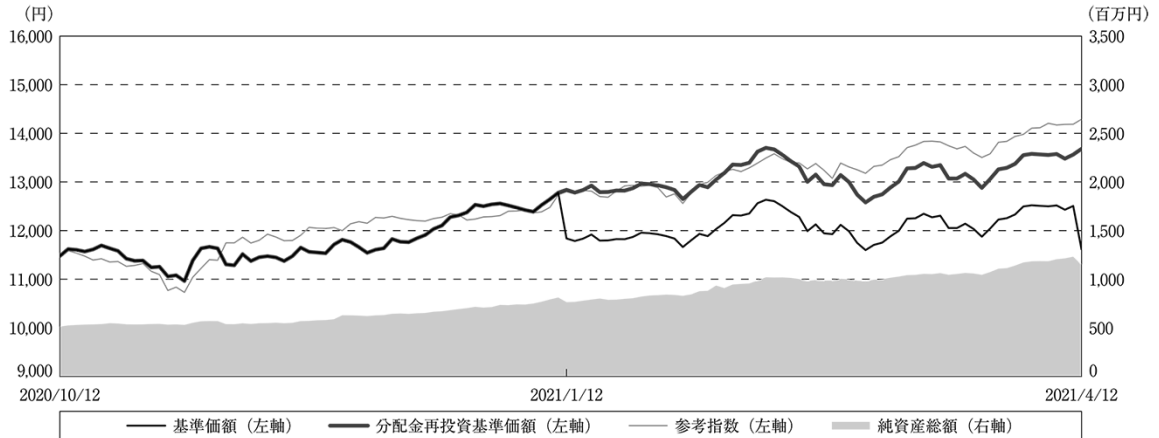
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数 (円換算ベース) です。
参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数 (米ドルベース) の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値 (TTM) で委託会社が円換算したものです。

○運用経過

(2020年10月13日～2021年4月12日)

■作成期間中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2020年10月12日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数(円換算ベース)です。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・新型コロナウイルスワクチン接種の進展
- ・米国の追加経済対策成立を受けた景気回復期待の高まり
- ・主要通貨に対する円安の進行

マイナス要因

- ・欧州での新型コロナウイルスの感染再拡大
- ・米国の追加経済対策を巡る与野党協議の不透明感の高まり

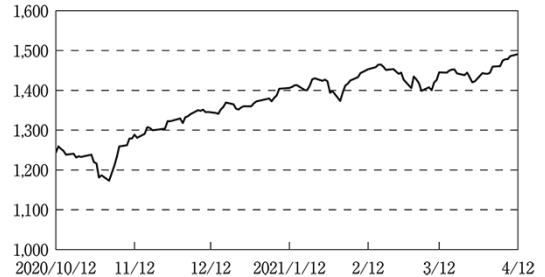
■投資環境

当作成期初は、米国で追加経済対策を巡る与野党の協議が難航したことや、欧米での新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて欧州では経済活動を一部制限する都市封鎖が再び実施されたことなどが嫌気され、世界の株式市場は下落しました。その後、欧米の製薬会社が開発中の新型コロナウイルスワクチンが高い有効性を示し、景気回復への期待が高まったことや米国の追加経済対策を巡る協議が進展したことなどから株式市場は上昇基調で推移しました。

当作成期央から後半にかけて、米国では、民主党が大統領選挙勝利に続き上下両院も多数派を占めたことにより、1.9兆米ドル規模の追加経済対策法案が成立したことや、新型コロナウイルスワクチン接種の進展を受け、景気回復期待が高まったことなどから、世界の株式市場は上昇基調で推移し、前作成期末対比で上昇しました。

米ドル円為替レートは、円安米ドル高となりました。当作成期初はFRB（米連邦準備制度理事会）が量的緩和政策を長期間維持する姿勢を示したことなどを背景に、円高米ドル安基調となりましたが、その後、大規模な財政支援策成立の期待が高まったことなどにより米国債利回りが上昇し、米ドル円為替レートは円安米ドル高が進行しました。その他の通貨についても、ユーロ円為替レートは円安ユーロ高、英ポンド円為替レートは円安英ポンド高となりました。

MSCI AC ワールド指数（米ドルベース）の推移



■ポートフォリオについて

<東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)>

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、19.2%上昇しました。

<東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド>

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大が期待できると考えることから、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。ヘルスケアセクターについては、ペット用の検査サービス会社や大手医薬品メーカーなどの組入比率を高位に維持しました。生活必需品セクターについては、新興国のペット市場拡大の恩恵を受けると考える大手ペットフード会社の組入比率を高位に維持しました。一般消費財・サービスセクターでは、高い競争優位性から業績成長が期待できると考えたフィンランドのペット用品小売会社の組入比率を引き上げました。

当作成期は、世界の株式市場が大きく上昇したことに加え、個別銘柄では2020年10-12月期決算が事前予想を上回ったことや長期の売上高目標を発表したことが好感され株価が上昇した欧州のオンラインペット用品会社のZOOPLUS AGや堅調な企業業績が評価され株価が上昇したフィンランドのペット用品小売会社のMUSTI GROUP OYJの保有などがプラス寄与したことなどから、基準価額は前作成期末対比20.3%上昇しました。

【組入銘柄の概要 (2021年4月12日現在)】

組入上位5業種

	業種	比率 (%)
1	ヘルスケア	40.7
2	生活必需品	24.1
3	一般消費財・サービス	21.5
4	金融	7.1
5	素材	3.7

組入上位10銘柄

	銘柄	業種	比率 %
1	ZOETIS INC	ヘルスケア	6.9
2	TRACTOR SUPPLY COMPANY	一般消費財・サービス	5.2
3	IDEXX LABORATORIES INC	ヘルスケア	4.9
4	MUSTI GROUP OYJ	一般消費財・サービス	4.8
5	NEOGEN CORP	ヘルスケア	4.5
6	アニコム ホールディングス	金融	4.5
7	CHEWY INC - CLASS A	一般消費財・サービス	4.3
8	DECHRA PHARMACEUTICALS PLC	ヘルスケア	4.2
9	NESTLE SA-REGISTERED	生活必需品	4.0
10	COLGATE-PALMOLIVE CO	生活必需品	3.8
組入銘柄数		33銘柄	

(注) 比率は、純資産総額に占める割合です。

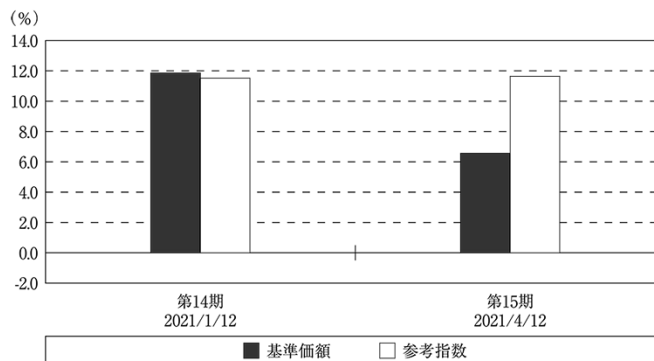
(注) 業種は、GICS (世界産業分類基準) セクター分類です。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の対比です。

基準価額と参考指数の対比 (期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数 (円換算ベース) です。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第14期	第15期
	2020年10月13日～ 2021年1月12日	2021年1月13日～ 2021年4月12日
当期分配金	1,000	1,000
(対基準価額比率)	7.789%	7.927%
当期の収益	700	646
当期の収益以外	300	353
翌期繰越分配対象額	1,838	1,615

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・グローバルペット関連株式ファンド(為替ヘッジなし)>

「東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

<東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド>

世界では新型コロナウイルスの感染者数が再び増加傾向となり、経済活動制限の長期化が懸念されていますが、新型コロナウイルスワクチン接種の進展に従い、徐々に経済活動が正常化に向かうことが期待されます。

政策面では、米国での追加財政支援策により、幅広く一般家庭に恩恵が及ぶことが期待されます。また、バイデン米大統領は新たな経済復興策としてインフラ投資計画のほか、今後育児や医療への支援策を発表する見込みです。財源として想定される企業増税などが株式市場の懸念材料とはなるものの、財政支援策や金融緩和が下支え要因となり、中長期的に株式市場は緩やかな上昇基調が継続すると想定しています。

以上のような見通しのもと、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」に加え、「在宅勤務の拡大」などの新たな生活様式の変化を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に投資する方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れる方針です。その中でも、ペット用品のEコマース(インターネット取引)、ペット医療、ペット保険など、ペット関連市場の中でも高い成長が期待できると考える分野や企業の組入比率を高位に維持する方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2020年10月13日～2021年4月12日)

項 目	第14期～第15期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	100	0.839	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.411)	*委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(49)	(0.411)	*購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	*運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	17	0.144	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(17)	(0.144)	*売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	5	0.042	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(5)	(0.042)	*有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	4	0.036	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.031)	*保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.005)	*監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	126	1.061	
作成期間の平均基準価額は、11,896円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

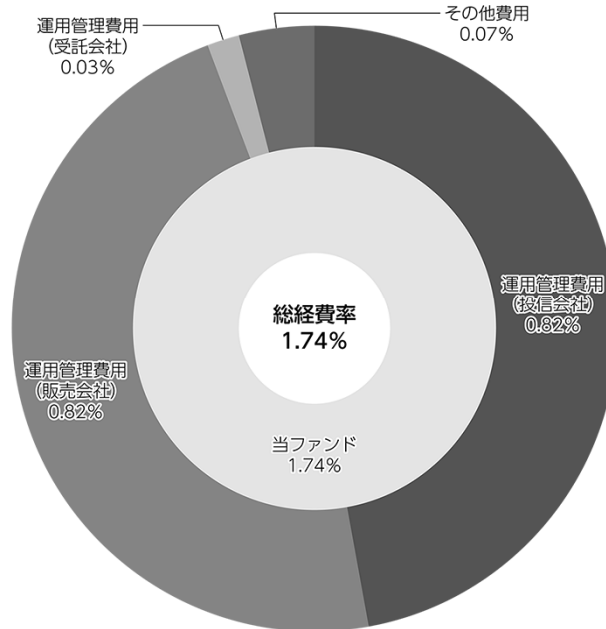
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.74%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年10月13日～2021年4月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第14期～第15期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド		493,148	938,938	234,517	453,467

○株式売買比率

(2020年10月13日～2021年4月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第14期～第15期	
	東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,248,451千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	1,122,691千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.11	

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年10月13日～2021年4月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年4月12日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第13期末	第15期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド		299,041	557,671	1,147,632

○投資信託財産の構成

(2021年4月12日現在)

項 目	第15期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド	1,147,632	91.3
コール・ローン等、その他	109,595	8.7
投資信託財産総額	1,257,227	100.0

(注) 東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(1,738,766千円)の投資信託財産総額(2,114,702千円)に対する比率は82.2%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=109.75円、1ユーロ=130.60円、1英ポンド=150.49円、1スイスフラン=118.61円、1ニュージーランドドル=77.19円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第14期末	第15期末
	2021年1月12日現在	2021年4月12日現在
	円	円
(A) 資産	877,486,256	1,257,227,062
東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド(評価額)	764,039,663	1,147,632,338
未収入金	113,446,593	109,594,724
(B) 負債	113,446,593	109,594,724
未払収益分配金	64,539,995	98,803,053
未払解約金	46,274,295	6,687,893
未払信託報酬	2,615,256	4,077,173
その他未払費用	17,047	26,605
(C) 純資産総額(A-B)	764,039,663	1,147,632,338
元本	645,399,954	988,030,535
次期繰越損益金	118,639,709	159,601,803
(D) 受益権総口数	645,399,954口	988,030,535口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,838円	11,615円

(注) 当ファンドの第14期首元本額は445,723,746円、第14～15期中追加設定元本額は776,323,839円、第14～15期中一部解約元本額は234,017,050円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況

項 目	第14期	第15期
	2020年10月13日～ 2021年1月12日	2021年1月13日～ 2021年4月12日
	円	円
(A) 有価証券売買損益	74,098,264	68,005,384
売買益	80,862,992	71,883,656
売買損	△ 6,764,728	△ 3,878,272
(B) 信託報酬等	△ 2,632,303	△ 4,103,778
(C) 当期損益金(A+B)	71,465,961	63,901,606
(D) 前期繰越損益金	36,289,613	51,785,585
(E) 追加信託差損益金	75,424,130	142,717,665
(配当等相当額)	(44,382,188)	(112,175,663)
(売買損益相当額)	(31,041,942)	(30,542,002)
(F) 計(C+D+E)	183,179,704	258,404,856
(G) 収益分配金	△ 64,539,995	△ 98,803,053
次期繰越損益金(F+G)	118,639,709	159,601,803
追加信託差損益金	56,062,131	113,076,749
(配当等相当額)	(44,525,027)	(112,451,881)
(売買損益相当額)	(11,537,104)	(624,868)
分配準備積立金	62,577,578	46,525,054

(注) (A) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	第14期	第15期
	2020年10月13日～ 2021年1月12日	2021年1月13日～ 2021年4月12日
a. 配当等収益(費用控除後)	1,035,787円	1,738,091円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	70,430,174円	62,163,515円
c. 信託約款に規定する収益調整金	75,424,130円	142,717,665円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	36,289,613円	51,785,585円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	183,179,704円	258,404,856円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	2,838円	2,615円
g. 分配金	64,539,995円	98,803,053円
h. 分配金(1万円当たり)	1,000円	1,000円

○分配金のお知らせ

	第14期	第15期
1万円当たり分配金(税込み)	1,000円	1,000円

(注) 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

(注) 元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2021年4月12日現在)

＜東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド＞

下記は、東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド全体(938,311千口)の内容です。

国内株式

銘柄	第13期末		第15期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
化学 (38.1%)				
ユニ・チャーム	3	11.6		53,394

銘柄	第13期末		第15期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
保険業 (61.9%)				
アニコム ホールディングス	25.7	89.5		86,815
合計	株数・金額	28	101	140,209
	銘柄数<比率>	2	2	<7.3%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	株数	第15期末		業種等	
		株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMERISOURCEBERGEN CORP	5	14	163	17,947	ヘルスケア機器・サービス
BALCHEM CORP	6	9	109	11,978	素材
CENTRAL GARDEN & PET CO	28	77	442	48,558	家庭用品・パーソナル用品
CHEWY INC - CLASS A	52	91	765	83,992	小売
COLGATE-PALMOLIVE CO	21	83	662	72,673	家庭用品・パーソナル用品
COSTCO WHOLESALE CORP	1	—	—	—	食品・生活必需品小売り
COVETRUS INC	90	204	586	64,345	ヘルスケア機器・サービス
Dollar General Corp	3	—	—	—	小売
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	49	138	410	45,057	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
FRESHPET INC	20	36	605	66,487	食品・飲料・タバコ
GENERAL MILS INC	21	60	360	39,595	食品・飲料・タバコ
HESKA CORP	8	11	194	21,365	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABORATORIES INC	10	17	854	93,824	ヘルスケア機器・サービス
MERCK & CO. INC.	20	54	412	45,225	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NEOGEN CORP	27	85	792	87,007	ヘルスケア機器・サービス
PATTERSON COS INC	14	37	120	13,197	ヘルスケア機器・サービス
PETMED EXPRESS INC	31	23	76	8,357	小売
PETIQ INC	49	78	282	31,048	ヘルスケア機器・サービス
JM SMUCKER CO/THE-NEW COM	3	8	102	11,256	食品・飲料・タバコ
SPECTRUM BRANDS HOLDINGS INC	9	58	525	57,620	家庭用品・パーソナル用品

銘柄	株数	第13期末		第15期末		業種等
		株数	金額	株数	評価額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
TARGET CORP	2	—	—	—		小売
TRACTOR SUPPLY COMPANY	18	51	906	99,457		小売
TRUPANTON INC	24	60	453	49,795		保険
WALMART INC	3	25	349	38,352		食品・生活必需品小売り
ZOETIS INC	22	76	1,214	133,330		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	536 25	1,295 22	10,391 —	1,140,479 <59.1%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SYMRISE AG	14	42	455	59,549		素材
ZOOPLUS AG	10	17	448	58,568		小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	24 2	59 2	904 —	118,118 <6.1%>	
(ユーロ…フランス)						
VIRBAC SA	8	17	388	50,789		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8 1	17 1	388 —	50,789 <2.6%>	
(ユーロ…フィンランド)						
MUSTI GROUP OYJ	91	240	714	93,279		小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	91 1	240 1	714 —	93,279 <4.8%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	123 4	316 4	2,007 —	262,187 <13.6%>	
(イギリス)			千英ポンド			
DECHRA PHARMACEUTICALS PLC	74	149	536	80,767		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CVS GROUP PLC	—	199	362	54,624		ヘルスケア機器・サービス
PETS AT HOME GROUP PLC	488	1,101	476	71,710		小売
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	562 2	1,449 3	1,376 —	207,102 <10.7%>	
(スイス)			千スイスフラン			
NESTLE SA-REGISTERED	26	60	654	77,686		食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	26 1	60 1	654 —	77,686 <4.0%>	
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル			
EBOS GROUP LTD	102	203	604	46,695		ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	102 1	203 1	604 —	46,695 <2.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,349 33	3,324 31	—	1,734,151 <89.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の< >内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

東京海上・グローバルペット関連株式マザーファンド

運用報告書 第4期(決算日 2020年10月12日)

(計算期間 2019年10月16日～2020年10月12日)

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド(親投資信託)の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	純資産総額
	円	騰落率	騰落率	騰落率		
(設定日) 2017年6月30日	10,000	—	102,555.26	—	—	百万円 1,669
1期(2017年10月12日)	10,282	2.8	109,852.07	7.1	95.8	2,111
2期(2018年10月12日)	11,433	11.2	111,308.97	1.3	92.3	943
3期(2019年10月15日)	11,641	1.8	117,476.97	5.5	96.8	647
4期(2020年10月12日)	17,106	46.9	131,440.62	11.9	96.0	661

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株組入比率
	円	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2019年10月15日	11,641	—	117,476.97	—	96.8
10月末	11,762	1.0	121,320.19	3.3	98.0
11月末	12,123	4.1	125,531.11	6.9	97.1
12月末	12,561	7.9	129,735.91	10.4	97.8
2020年1月末	12,792	9.9	128,973.81	9.8	95.3
2月末	12,129	4.2	119,656.12	1.9	97.4
3月末	11,504	△1.2	101,820.04	△13.3	97.8
4月末	12,764	9.6	110,845.67	△5.6	97.0
5月末	13,584	16.7	115,582.06	△1.6	97.9
6月末	14,205	22.0	118,392.47	0.8	96.9
7月末	14,949	28.4	122,319.03	4.1	97.3
8月末	16,279	39.8	131,144.86	11.6	97.0
9月末	16,413	41.0	126,611.28	7.8	96.8
(期末) 2020年10月12日	17,106	46.9	131,440.62	11.9	96.0

(注) 騰落率は期首比です。

参考指数は、MSCI AC ワールド指数(円換算ベース)です。

参考指数は、基準価額への反映を考慮して、基準日前日のMSCI AC ワールド指数(米ドルベース)の値を基準日の対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で委託会社が円換算したものです。

○運用経過

(2019年10月16日～2020年10月12日)

■期中の基準価額等の推移

期首：11,641円

期末：17,106円

騰落率：46.9%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・FRB(米連邦準備制度理事会)による無制限の量的金融緩和の導入や新型コロナウイルス対策法案の可決
- ・新型コロナウイルスワクチン開発の進展期待や良好な経済指標の発表を受けた景気回復期待の高まり
- ・低金利環境の継続に対する期待の高まり

マイナス要因

- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う景気後退懸念の高まり
- ・円高米ドル安の進行

■投資環境

期初は、米中通商協議進展への期待や事前予想を上回る企業決算、米国の2019年7-9月期GDP(国内総生産)などの良好な経済指標の発表などから世界の株式市場は上昇基調で推移しました。2020年2月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、景気後退懸念が高まったことや、OPECプラス(石油輸出国機構加盟国とそれ以外の主要産油国)の協調減産交渉が決裂したことを背景に原油価格が急落し、エネルギー関連企業を中心に信用リスク懸念が高まったことなどから、世界の株式市場は大きく下落しました。その後、FRBが無制限の量的金融緩和に踏み切ったことや、米国で2兆米ドル規模の新型コロナウイルス対策法案が可決したことなどから、世界の株式市場は反発しました。

期後半は、新型コロナウイルスワクチン開発の進展期待の高まりや、ロックダウン(都市封鎖)解除による経済活動再開が好感されて世界の株式市場は上昇しました。その後、6月の米国雇用統計で非農業部門雇用者数が大幅に増加したことなど、景気回復を示す経済指標が発表され、世界の株式市場は上昇基調で推移しました。またFRBが積極的な緩和姿勢を表明するなど、低金利環境の継続に対する期待の高まりも株価のサポート材料となりました。

以上のような環境下、前期末対比で世界の株式市場は上昇しました。

米ドル円為替レートは円高米ドル安となりました。期初は米中通商協議進展への期待が高まったことなどから円安米ドル高となりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、景気後退懸念が高まったことやFRBが金融緩和姿勢を示すなか、米国長期金利が低水準で推移したことなどから円高米ドル安が進行し、米ドル円為替レートは前期末対比で円高米ドル安となりました。ユーロ円為替レートは円安ユーロ高、英ポンド円為替レートは円安英ポンド高となりました。

■ポートフォリオについて

「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を組み入れました。

セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に保有しました。また、ペット保険市場の拡大が期待できることから、ペット保険会社などの金融セクターの銘柄の保有も継続しました。ヘルスケアセクターについては、ペット用の検査サービス会社や大手医薬品メーカーなどの組入比率を高位に維持したほか、ニュージーランドのペット用品卸売りを新規に組み入れました。生活必需品セクターについては、新興国のペット市場拡大の恩恵を受けると考える大手ペットフード会社の組入比率を高位に維持した一方、ペットフード事業の譲渡を発表した日本の食品メーカーを売却しました。一般消費財・サービスセクターでは、株価が上昇したペット用品を扱う米国のディ



(注) 参考指数は、期首(2019年10月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化したものです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ワールド指数(円換算ベース)です。

スカウントストアを売却した一方、フィンランドのペット用品小売り会社を新規に組み入れました。

個別銘柄では2020年4-6月期決算が事前予想を上回った米国のペット保険会社TRUPANION INCやペット用品のオンライン消費拡大から堅調な業績を発表した米国のペット用品のオンライン小売会社CHEWY INCの保有などがプラス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は46.9%上昇しました。

○今後の運用方針

欧州では、ロックダウン再導入への懸念が高まっていますが、死者数の増加は抑えられ、経済活動の制限も部分的なものにとどまることから、景気は緩やかな回復を続けるとみています。

米国では2020年11月の大統領選挙を控え、立候補者の掲げる政策に注目が集まりやすいことから、海外株式市場は当面ボラティリティ（変動性）が高い展開を予想します。バイデン民主党候補が当選した場合、法人税などの増税や金融業界への規制強化などが嫌気され、短期的に株式市場の重石となる可能性があります。ただし、同氏が公約に掲げる環境関連などのインフラ投資（4年間で2兆米ドル）が同セクターに追い風となるほか、景気回復を後押しすることから、中長期的には株価は底堅く推移するとみています。一方、トランプ大統領が再選した場合、さらなる減税や規制緩和が想定されることから、株価は引き続き底堅く推移することが予想されます。

以上のような見通しのもと、引き続き、「ペットの家族化」「ペット関連消費の高級化」「新興国におけるペット需要拡大」を背景としたペット関連市場拡大の恩恵を受け、長期的に利益成長が期待できると考える銘柄を中心に組み入れを行う方針です。セクター別では、ヘルスケア、生活必需品、一般消費財・サービスセクターの銘柄を中心に組み入れ、特にヘルスケアセクターについては、ペットの高齢化やペットの家族化の進展を背景に高い成長性が期待できると考えることから、組入比率を高位に維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年10月16日～2020年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 16 (16)	% 0.116 (0.116)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.015 (0.015)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	6 (5) (0)	0.041 (0.040) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、信託事務等に要する諸費用
合 計	24	0.172	
期中の平均基準価額は、13,422円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2019年10月16日～2020年10月12日)

株式

国	内	買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
	上場	千株 7 (16)	千円 17,243 (ー)	千株 13	千円 50,106
外	アメリカ	百株 129	千米ドル 697	百株 326	千米ドル 2,323
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	3	25	17	182
	フランス	5	86	—	—
	フィンランド	91	166	—	—
国	イギリス	237	千英ポンド 81	719	千英ポンド 349
	スイス	4	千スイスフラン 44	8	千スイスフラン 84
	ニュージーランド	102	千ニュージーランドドル 232	—	千ニュージーランドドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2019年10月16日～2020年10月12日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	537,695千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	597,177千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.90

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2019年10月16日～2020年10月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年10月12日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
食料品 (-%)			
日清製粉グループ本社	3.2	—	—
化学 (32.9%)			
ユニ・チャーム	7.7	3	14,526

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (67.1%)			
アニコム ホールディングス	7.8	25.7	29,580
合 計	株 数 ・ 金 額	18	28
	銘柄数 < 比率 >	3	2 < 6.7% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

外国株式

銘柄	株 数	当 期 末				業 種 等
		株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AMERISOURCEBERGEN CORP	1	5	48	5,117	ヘルスケア機器・サービス	
BALCHEM CORP	11	6	62	6,556	素材	
CENTRAL GARDEN & PET CO	20	28	119	12,632	家庭用品・パーソナル用品	
CHEWY INC - CLASS A	43	52	320	33,834	小売	
COLGATE-PALMOLIVE CO	37	21	167	17,699	家庭用品・パーソナル用品	
COSTCO WHOLESALE CORP	5	1	36	3,903	食品・生活必需品小売り	
COVETRUS INC	101	90	231	24,467	ヘルスケア機器・サービス	
Dollar General Corp	1	3	66	7,004	小売	
DOLLAR TREE INC	7	—	—	—	小売	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	69	49	162	17,136	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FRESHPET INC	27	20	243	25,719	食品・飲料・タバコ	
GENERAL MILLS INC	39	21	129	13,728	食品・飲料・タバコ	
HESKA CORP	5	8	85	9,072	ヘルスケア機器・サービス	
IDEXX LABORATORIES INC	17	10	400	42,332	ヘルスケア機器・サービス	
MERCK & CO. INC.	13	20	160	16,981	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
NEOGEN CORP	38	27	198	20,983	ヘルスケア機器・サービス	
OLLIE'S BARGAIN OUTLET HOLDI	8	—	—	—	小売	
PATTERSON COS INC	6	14	35	3,738	ヘルスケア機器・サービス	
PETMED EXPRESS INC	22	31	99	10,501	小売	
PETIQ INC	74	49	162	17,178	ヘルスケア機器・サービス	
JM SMUCKER CO/THE-NEW COM	3	3	35	3,761	食品・飲料・タバコ	
SPECTRUM BRANDS HOLDINGS INC	9	9	55	5,909	家庭用品・パーソナル用品	
TARGET CORP	9	2	32	3,459	小売	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	27	18	269	28,514	小売	
TRUPANION INC	98	24	215	22,817	保険	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	価額	
株数	金額	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
WALMART INC	13	3	42	4,525	食品・生活必需品小売り
ZOETIS INC	30	22	363	38,454	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	733	536	3,748	396,032
	銘柄数<比率>	27	25	—	<59.9%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
SYMRISE AG	21	14	164	20,482	素材
ZOOPLUS AG	17	10	140	17,569	小売
小計	株数・金額	38	24	304	38,051
	銘柄数<比率>	2	2	—	<5.8%>
(ユーロ…フランス)					
VIRBAC SA	3	8	164	20,463	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額	3	8	164	20,463
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.1%>
(ユーロ…フィンランド)					
MUSTI GROUP OY	—	91	196	24,504	小売
小計	株数・金額	—	91	196	24,504
	銘柄数<比率>	—	1	—	<3.7%>
ユーロ計	株数・金額	41	123	665	83,019
	銘柄数<比率>	3	4	—	<12.6%>
(イギリス)			千英ポンド		
DECHRA PHARMACEUTICALS PLC	109	74	248	34,159	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PETS AT HOME GROUP PLC	868	488	195	26,865	小売
B&M EUROPEAN VALUE RETAIL SA	67	—	—	—	小売
小計	株数・金額	1,044	562	443	61,024
	銘柄数<比率>	3	2	—	<9.2%>
(スイス)			千スイスフラン		
NESTLE SA-REGISTERED	30	26	282	32,777	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	30	26	282	32,777
	銘柄数<比率>	1	1	—	<5.0%>
(ニュージーランド)			千ニュージーランドドル		
EBOS GROUP LTD	—	102	252	17,754	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額	—	102	252	17,754
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.7%>
合計	株数・金額	1,848	1,349	—	590,608
	銘柄数<比率>	34	33	—	<89.3%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 小計、合計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成

(2020年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	634,715	87.2
コール・ローン等、その他	93,096	12.8
投資信託財産総額	727,811	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(593,258千円)の投資信託財産総額(727,811千円)に対する比率は81.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=105.66円、1ユーロ=124.78円、1英ポンド=137.63円、1スイスフラン=116.02円、1ニュージーランドドル=70.30円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年10月12日現在)

○損益の状況 (2019年10月16日～2020年10月12日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	727,811,422
コール・ローン等	92,974,627
株式(評価額)	634,715,401
未収配当金	121,394
(B) 負債	66,794,649
未払解約金	66,794,521
未払利息	128
(C) 純資産総額(A-B)	661,016,773
元本	386,428,180
次期繰越損益金	274,588,593
(D) 受益権総口数	386,428,180口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,106円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,418,658
受取配当金	5,426,462
受取利息	4,545
支払利息	△ 12,349
(B) 有価証券売買損益	230,118,007
売買益	243,288,078
売買損	△ 13,170,071
(C) 保管費用等	△ 255,716
(D) 当期損益金(A+B+C)	235,280,949
(E) 前期繰越損益金	91,317,864
(F) 追加信託差損益金	76,599,983
(G) 解約差損益金	△128,610,203
(H) 計(D+E+F+G)	274,588,593
次期繰越損益金(H)	274,588,593

(注) 当親ファンドの期首元本額は556,488,165円、期中追加設定元本額は150,005,283円、期中一部解約元本額は320,065,268円です。

(元本の内訳)

東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジなし) 299,041,190円
東京海上・グローバルベット関連株式ファンド(為替ヘッジあり) 87,386,990円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。